

# 奈弓連だより

通巻 248号

令和4年10月号  
発行 奈良県弓道連盟  
会長 西中 正  
編集担当 松澤和実 中西省五  
連絡先: [henshu@narakyudo.jp](mailto:henshu@narakyudo.jp)

## シニア部研修会及び記録会

### 3年ぶりの開催に42名が参加

9月14日(水) 橿原公苑弓道場において、第6回研修会及び記録会が、残暑厳しき中、3年ぶりに開催されました。講師は以下の先生方が務められました。

講師：西中 正 教士七段  
竹村 邦夫 教士七段  
阪中 計夫 教士六段

まず初めに講師の先生方による一つの射礼を拝見し、続いて受講生による一手行射、その後、指導講師による班別研修、昼食を挟んで班別研修を継続、最後に研修の成果を発揮すべく記録会に移りました。



緊張感を持って



講師、受講生共に真剣な眼差して

暑さが戻って蒸し暑い中での研修でしたが、講師の先生方の熱心な指導をいただき、またウイズコロナの中での研修も実感できた意義のある研修会・記録会であったと思われました。

## 昇格・昇段おめでとうございます

四国地区臨時中央審査会・近畿連合審査会において次の方々が昇格・昇段されました。

(8月27日 香川県立武道館弓道場)  
錬士 中島 信作さん (五條支部)

(9月25日 京都市武道センター弓道場)  
五段 岡 雅佳さん (香芝支部)

おめでとうございます。(事務局)

一手行射と記録会の四本と合わせて6射の記録結果は次のとおりです。

### 三段以下

白 道則 (郡山) 4中

### 四・五段

馬場 雄一 (奈良) 4中

山本 悦子 (奈良) 4中

小西 徳子 (橿原) 4中

向 恵 (橿原) 4中

猪原 旬子 (奈良) 4中

### 称号者

平田 和豊 (錬弓会) 5中

竹村 邦夫 (錬弓会) 5中



背筋を伸ばして

(シニア部 山本元祥)

## 皇后盃 第 55 回全日本女子弓道選手権大会

### いい緊張感の中で「とにかく楽しもう！」

10月2日(日)、三重県伊勢市にある神宮弓道場において標題の大会が開催されました。7月の近畿地域弓道連合予選会で近畿代表に選出されてからは、自身の課題+より上を目指すための細かいご指導・アドバイス等をして頂きました。少しでも本大会までに課題をクリア出来るようにと道場に通いましたが、そう簡単に消化出来るはずもなく・・・大会前々日まで不安9割:楽しみ1割の心境で伊勢へと向かいました。前日の本会場の公開練習では一手を2回ほど引けました。練習で引いていくうちに、この道場で引ける嬉しさが不安な気持ちを少しずつですが薄めていってくれました。尚かつ、自分にも「せっかく出場出来るのだから楽しもう！」と言い聞かせて、宿の美味しい夕食を頂き、ゆっくり休んで大会当日を迎えました。

予選1回目・2回目。控えても「とにかく楽しもう、せっかくここまで来たのだから、ここで引ける機会をせっかく貰ったのだから、絶対楽しもう！」と呪文のように何回も何回も自分に言い聞かせました。射場に入ってから、自分の立ち順が4立目ということもあつたと思いますが、今までにないぐらい気持ちは落ち着いて引けました。1回目引き終わって退場したとたんに、脚がガクガク震えて「うわあ、緊張してたんだ・・・」と思わず声に出してしまいました。2回目も同じように退場後に脚がガクガク・・・とてもいい緊張感の中で落ち着いて引けたこと、初めて4射全中して嬉しかったこと、「楽しむんだ！」という呪文を言い聞かせる度に、だんだん楽しくなってきた自分はホント単純だな・・・と思ったりした予選でした。予選結果は1395点、順位は11位でした。残念ながら決勝進出の10名には入れませんでした。10位とは1点差・・・的中だけじゃない厳しい世界だと痛感しました。

決勝を観戦し、自分にはないものが見つけられたような・・・+1点の難しさ、重み・・・。今回出場出来て色々な経験をさせて頂きました。課題・悩みは永遠に・・・弓道は辞められません(汗)最後に、全日本弓道選手権大会・近畿地区弓道連合予選会運営役員の皆様、県連、支部の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のおかげで楽しく弓を引くことが出来ました、本当にありがとうございました。

(樫原支部 東中千佳)

## 第 46 回近畿地域弓道大会

### 男子個人優勝:山口選手(生駒)、

### 女子個人優勝:栄島選手(奈良)

標題の大会が10月9日(日)、樫原公苑弓道場において開催され、近畿各県から男子団体18チーム54名、女子団体16チーム48名、男子個人30名(団体と重複14名)、女子個人23名(団体と重複16名)の125名が集まり鏑を削り、奈良県では男女個人の優勝及び女子4位入賞、男子団体2位という好成績を収めました。

入賞者は以下の通りです。

#### 男子個人

優勝 山口 亮二 (生駒)

#### 女子個人

優勝 栄島 なるみ (奈良)

4位 藤森 康恵 (奈良)

#### 男子団体

2位 奈良Bチーム

(中西康馨、中川 亨、中井達男)

(事務局)

## 第 75 回奈良県高校総合体育大会弓道競技会

### 団体 1 位は男女とも桜井

9月17日・18日に樫原公苑弓道場において開催されました。各自4射、チーム3人立12射を引き、個人男女とも3中以上通過、団体女子5中、男子6中以上が予選通過。23日に決勝を行いました。

#### 男子個人

予選通過者 16名 準決勝 4射 3中以上 2

決勝 1・2位は射詰競射、

3位は準決勝2中の6名から遠近法にて決定

1位 日高 拓海 (磯城野)

2位 竹田津 遼太 (桜井)

3位 山口 天愛 (法隆寺国際)

#### 女子個人

予選通過者 16名 準決勝 4射 3中以上 2名

決勝 1・2位は射詰ののち遠近法で、

3位は準決勝2中6名から遠近法にて決定)

1位 福本 菜月 (桜井)

2位 寺嶋 来望 (法隆寺国際)

3位 小川 愛加 (郡山)



## 男子団体

(予選通過チーム 8 チームで決勝トーナメント)

- 1位 桜井A (西口佳希、山本洋輔、森下忠慶)
- 2位 榎原F (平田壮吾、谷口光希、大倉樹里)
- 3位 郡山A (由佐陽樹、高島歩夢、豊田真也)
- 3位 法隆寺国際A (山口天愛、北村大悟、秋田大地)

## 女子団体

(予選通過チーム 15 チーム 準決勝 3 人立、各自 4 射チーム 12 射を引き、上位 8 チームで決勝トーナメント)

- 1位 桜井A (金原由良、河村 優、金澤由乃)
- 2位 郡山A (上山美希子、小川愛加、廣谷萌音)
- 3位 桜井D (森脇美清、福本菜月、井上美智子)
- 3位 法隆寺国際A (野村美優、寺嶋来望、住吉依香)



個人入賞者 左より1位



男子団体入賞者 前列左1位 後列3位



女子団体入賞者 前列左1位 後列3位

(高体連 布施慈人)

## 第 67 回 榎原市民体育大会

### 幅広い年齢層が参加し、活気ある大会に

10月10日(月・祝)、公苑道場において榎原市民体育大会弓道競技の部が開催されました。

当日は、中学生から一般まで合わせて132名の参加がありました。時折小雨が降る中での開催でしたので、予定していた遠的・近的各8射から、中・高生は遠的・近的8射ずつ、一般は近的8射に変更して行いました。昨年よりも参加者が多く、活気のある大会になりました。

結果は以下の通りです。

### 【中学生 男子】

#### 近的

- 1位 曾我部 喜助 (大成)
- 2位 豊内 陸 (白檀)
- 3位 井上 紀洋 (白檀)

#### 遠的

- 丹喜 仁一朗 (白檀)
- 豊内 陸 (白檀)
- 山口 智央 (大成)

### 【中学生 女子】

#### 近的

- 1位 岡本 桃奈 (八木)
- 2位 大塚 万伊 (大成)
- 3位 坂本 桜 (榎原)

#### 遠的

- 中島 知咲 (榎原)
- 熊本 奈実 (八木)
- 大内 真琴 (榎原)



中学生 近的 入賞者



中学生 遠的 入賞者

## 【高校生 男子】

近的

遠的

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1位 谷口 光希 (檀原) | 吉田 一成 (檀原) |
| 2位 槻 海志 (檀原)  | 米川 蓮 (檀原)  |
| 3位 米川 蓮 (檀原)  | 槻 海志 (檀原)  |

## 【高校生 女子】

近的

遠的

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1位 野村 瑠唯 (檀原) | 丸谷 知楓 (檀原) |
| 2位 長濱 依愛 (檀原) | 光成 理音 (檀原) |
| 3位 光成 理音 (檀原) | 野村 瑠唯 (檀原) |



高校生 近的・遠的 入賞者

## 【一般】

男子

女子

- |          |       |
|----------|-------|
| 1位 西田 友樹 | 向 恵   |
| 2位 奥田 章人 | 大野 泉  |
| 3位 小林 竜也 | 原田 温美 |

## 【オープン参加】

- |          |
|----------|
| 1位 前角 博  |
| 2位 小林 俊亮 |
| 黒見 博子    |
| 仲倉 牧子    |



一般 入賞者

(檀原支部 奥田章人)

## 奈良市遠的大会

### 青空に向かってのびのびと

10月2日(日)、奈良市多目的広場にて標題の大会が開催されました。遠的をする機会があまりない参加者もいましたので、4ツ矢1回のつけ矢を行いました。なかなか弓手を高く、妻手を低く、というのができず、近的と同じ離れをしてしまったり、頑張りすぎてオーバーするなど苦戦されていました。多目的広場に的や矢止め用の幕を運んだり、中々準備が大変なのですが、とても広い場所で、空に向かって放つ、気持ちの良い大会でした。

結果は以下の通りです。

### 団体

- |                    |
|--------------------|
| 1位 Cチーム            |
| (土谷ひろみ、揚田よう子、松澤和実) |
| 2位 Fチーム            |
| (松本雄介、中山誠一郎、中井達男)  |
| 3位 Aチーム            |
| (片山智子、栄島なるみ、西田ゆり)  |

### 個人

男子

女子

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1位 新司 正人  | 1位 土谷 ひろみ |
| 2位 松本 雄介  | 2位 西田 ゆり  |
| 3位 中山 誠一郎 | 3位 揚田 よう子 |



広い会場で青空に向かって  
(奈良支部 松澤和実)

## 編 | 集 | 後 | 記

色々な大会や講習会の報告ができて嬉しく思います。弓を引くのにはいい季節になってきました。ねりんピックや全日本遠的大会ももうじきですね。巷でも行事が少しずつ再開されて賑やかになってきました。10月28日には春日若宮さんの遷宮があり、その奉納で小笠原流の「臺目の儀」が30日に執り行われます。祈りの儀式を拝見させていただきます。

(編集委員 松澤和実)